



4-1 企業立地の推進

多様な企業の誘致を進め、雇用機会の拡大を図ります。

■ 施策の展開内容

企業立地を推進することで、新たな雇用の場を創出し、職住近接による定住化を図ることで恒久的な財源を確保するとともに、住工混在の解消や地域産業の活性化、既存企業の流出防止に取り組みます。

■ 現状と課題

- 市内の工業系用地は既に利用されており、新しい工場や事業所などが立地する余地がない現状があります。住工混在に悩む市内企業の移転先がないほか、新たに市内への進出を希望する企業のニーズに応えられないことが課題となっています。
- 生活しやすいと感じる主な理由のひとつに勤務先が近いことが挙げられています。長く住み続けるために、住む場所の近くに雇用の場があることが求められています。

■ 主な取組

企業が進出・操業しやすい環境づくり

- 地域経済の活性化と雇用機会の拡大を図るため、産業用地を創出し、企業誘致や住工混在の解消などに取り組みます。
- 企業立地を促進させるため、新規立地による設備投資及び雇用を創出する企業に対して支援を行うとともに、再投資により事業の拡大及び雇用の拡大を図る既存企業に対して支援を行います。

■ 施策指標

指標名	現況値	目標値	備考
創出した産業用地で働く市民の数	—	50人	
企業立地に対する支援制度を活用した企業数	—	5件	制度開始（令和4年度）からの延べ企業数

■ 施策の満足度・不満度に関する指標（現況値は令和元年の市民アンケート結果を記載）
 【新たな産業の振興と雇用の安定・創出】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 57.9%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		16.6%	41%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	14.4%	10.7%以下	「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	11.4%		
	湖北地区	18.6%		
	新木地区	10.8%		
	布佐地区	20.9%		